

ハーブを持って街に飛び出そう！ エレクトリックハーブ講座

日時：2013年12月8日（日） 午後1時～4時

場所：六本木シンフォニーサロン

会費：5,000円

講師：SANA E（ハーブ）

：Satoshi（ギター）

協力：ローランド株式会社



SANA E

ハーブの長い歴史に新たな幕開けをもたらしたエレクトリックハーブ。それはこれまでになかった音色とジャンルを超えた自由な表現、新たな音楽の扉を開く、次世代のハーブです。

エレキハーブでも活躍するSANA Eさんと、ギタリストで作・編曲家でもあるSatoshiさんを講師にむかえ、カマックのブルーライト32(エレキ)とバルディック27(エレアコ)を使って、エレクトリックハーブの実践的なセッティングからこれまでになかった新しいハーブの魅力までをお教えいたします。あなたもエレクトリックハーブを体験してみませんか？



Satoshi



会場：六本木シンフォニーサロン

東京都港区六本木7-18-12 シーボンビュービル9F
日比谷線六本木駅2番出口より1分
大江戸線六本木駅4b出口より3分

お申し込み、お問い合わせ

有限会社 高田ハーブサロン 東京都港区西麻布3-6-4-201

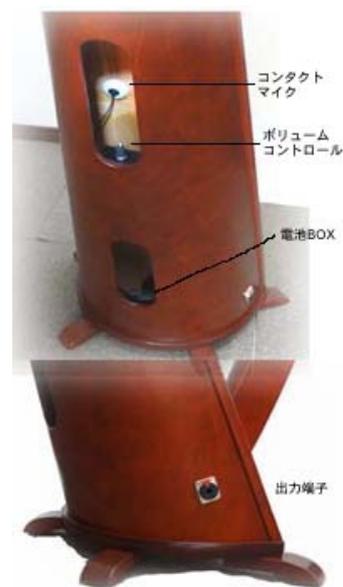
電話 03-3405-7094 ファックス 03-3405-6482

HP: <http://www.takada-harp.com>

E-MAIL: info@takada-harp.com

ハープに革命をもたらした**エレキ**(エレクトリック)ハープ、そして**エレアコ**(エレクトリック・アコースティック)ハープの2種類をこの講座で取り上げます。

エレキハープはアンプ等で音圧をかけないと音が出ない構造で、エレキならではの多様な機材の併用で、ほぼ無限に音色をつくりだすことができます。一方、エレアコハープはアコースティックならではの生音をスピーカーから簡単に出すことができるのが持ち味の楽器です。どちらも、**いままでになかったハープの表現**を引き出す、**新しい楽器**です。



エレアコハープ



エレキハープ

またエレキハープ専用の機材として市販されているものはありませんので、どんなものを選べばよいのか、どんな使い方があるのか、どんな音になるのかなど、

カマックの**ブルーライト32(エレキ)**と**バルディック27(エレアコ)**を使って演奏を交えながら周辺機材の選び方や使い方、セッティングや演奏のコツなどについて説明します。

アンプやシールド(ケーブル類)、エフェクター等、エレキ楽器を扱うには様々な機材の知識も必要です。エレキハープは、エレキギターやキーボード等のほかのエレキ楽器と構造も特色も異なりますので、エレキハープの実践的な知識を身につけられるのはこの講座だけ。さらに、エレキハープは従来のアコースティックハープとはテクニックなど演奏のコツも異なってきます。この講座ではデモ演奏を交えながら、総合的に解説します。

講師プロフィール

SANAE (ハープ)

日本で初めて立奏スタイルや本格的なエレキハープで最先端のハープサウンド、ステージを生み出す、新しい可能性を拓くハーピスト。エレキ、エレアコ、グランド、ケルティック等の様々な種類のハープを弾く。東京音楽大学出身。最近では、2012年ベトナムフェスティバル・メインステージのソロ演奏、2013年7月エレキハープでのライブアルバム「SANAE/SOUHAIT」(KMJ-E0031)をリリース、現在、日本全国でソロの活動を中心にポップス、ジャズやロック、映画音楽やクラシック、民族音楽まで多様な音楽を、ライブやイベント、レコーディング、ラジオやテレビ、雑誌など多方面で出演中。
ブログ <http://yaplog.jp/sanaefukuda/>

Satoshi (ギター)

横浜市出身。19歳より本格的な音楽活動を開始。ギタリストをして様々なアーティストのライブやレコーディングに多数携わっている。作曲家や編曲家としても、企業のイメージソングを作詞から作曲まで手がけるほか、レコーディングなど専門知識も広い。ギター講師などの教鞭を取るなど後進の指導も行う。ラオス等の海外公演ほか、国内のフェスティバルやイベント出演など海を超えて活動する。

お申し込み、お問い合わせ

有限会社 高田ハープサロン 東京都港区西麻布 3-6-4-201

電話 03-3405-7094 ファックス 03-3405-6482

HP: <http://www.takada-harp.com>

E-MAIL: info@takada-harp.com